

山潟小学校だより

<教育目標> 深く考え やりぬく子ども



山 潟

令和7年度 No. 8 2025.12.1

〒950-0925 中央区弁天橋通3丁目3番1号

TEL 025-286-6796 FAX 025-286-4489

<http://www.niigata-yamagata-e.city-niigata.ed.jp/>

E-mail/ e312yamagata1@city-niigata.ed.jp

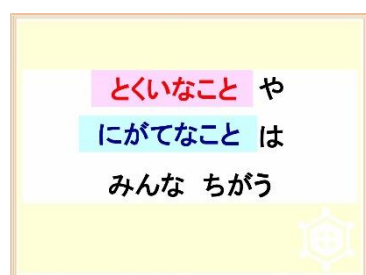
すべての子どもが安心して学べる学校を目指して

～インクルーシブ教育と合理的配慮について～

特別支援教育コーディネーター 後藤治美

近年、「インクルーシブ教育」や「合理的配慮」という言葉を耳にする機会が増えていきます。これらは、すべての子どもたちが安心して学び、成長できる教育のあり方を考えるうえで、とても大切な考え方です。「インクルーシブ」とは、「誰もが共に生きる社会」を意味します。車いすを使っている人が学校に来やすくなるようにスロープをつける、視力の低下により板書が見えにくい人が前の方の席に座るなども、インクルーシブな考え方の一つです。

インクルーシブ教育とは、国籍、文化、障害の有無、家庭の背景などにかかわらず、すべての子どもたちが共に学び合うことを大切にする教育のことです。多様な子どもたちが一緒に過ごすことで、違いを理解し、認め合う力が育まれます。その中で特に重要なのが「合理的配慮」です。これは、どの子も平等に学ぶことができるようにするための、必要に応じた配慮を指します。例として、口頭での説明より目で見ただけの方が理解しやすい子のために板書や掲示物を用意する、音に敏感な子のために静かな学習環境を整えることがこれにあたります。



大切なのは、これらの配慮が「特別扱い」ではないということです。人それぞれ得意なことや苦手なことがあるように、サポートが必要な場面も違ってきます。その人にとって必要なサポートをすることで、みんながスタートラインに立てるようになるのです。足をけがしている人には松葉づえが必要なように、学び方に違いがある人にはその人に合った方法が必要です。その子の困りごとに応じた対応をすることで、自信をもって学習や生活に取り組めるようになります。

私たち教職員は、子ども一人ひとりの声に耳を傾けながら、「この子にとって、どうすればよりよく学べるか」を日々考え、支援に取り組んでいます。継続していくためには保護者の皆様のご理解とご協力が欠かせません。お子様の学校での様子や気になることがあれば、どうぞ担任や特別支援教育コーディネーターにご相談ください。多様性を尊重し、誰もが安心して過ごせる学校づくりに、これからも力を合わせて取り組んでいけたらと思います。



1月の行事予定



日	曜	主な予定	下校時刻	日	曜	主な予定	下校時刻
1	木	 元日 冬季休業 年末年始の休日		17	土		
2	金	年末年始の休日		18	日		
3	土	年末年始の休日		19	月	やまがたマイプラン週間(～23日)	
4	日			20	火		
5	月			21	水	AM5 ALT	全校 13:25下校
6	火			22	木	委員会⑩	
7	水			23	金	フッ化物洗口	
8	木	後期後半開始 4限給食後下校	全校 13:20下校	24	土		
9	金	フッ化物洗口		25	日		
10	土			26	月	給食週間(～30日)	
11	日			27	火		
12	月	 成人の日		28	水	AM5 ALT	全校 13:25下校
13	火	わかくさ朝会		29	木		
14	水	市小研の日 AM5 ALT	全校 13:25下校	30	金	フッ化物洗口	
15	木			31	土		
16	金	フッ化物洗口 避難訓練 5年:総合学習発表会(5限) 教育相談(14:00～16:15)		予定は事情により変更することがあります。			

※学校だよりは、山潟小学校ホームページからも見るができます。

電話対応の時間帯が市内小学校で指定されています。 **午前7:45～午後6:00**

(冬季休業中は、**午前8:15～午後4:45**) となります。

場合によりこの時間外でも学校から保護者宛てに電話させていただくことがあります。



※学校閉庁日の人命にかかわるような緊急連絡は、下記の教育委員会学校人事課にお願いします。

【新潟市教育委員会】025-226-3237

(土曜日・日曜日と年末年始の休日は、教育委員会も閉庁となります)